

京都産業大学図書館年報

2005（平成17）年度

京都産業大学図書館

目次

I 図書館運営

1. 図書館組織	1
2. 図書館委員会	2
3. 平成17年度図書館委員会議題	3
4. 平成17年度図書館資料費決算報告	5

II 業務概要

1. 通常業務	7
2. 委員会・プロジェクト	10
3. 契約データベース	17
4. サービス・施設・業務等に関する変更・改善点	18

III 統計

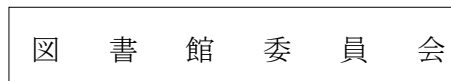
1. 年度統計	23
2. 累年統計	41

附：図書館職員配置

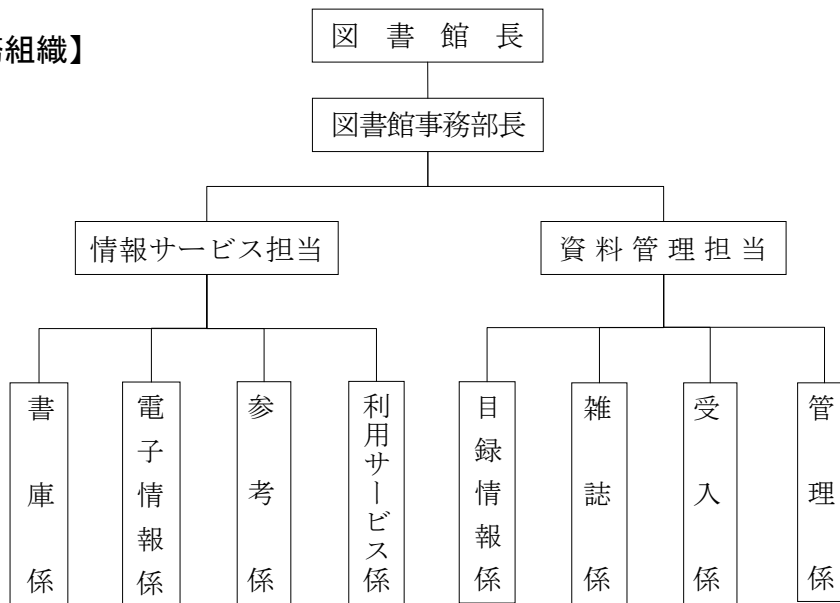
I 図書館運営

1. 図書館組織

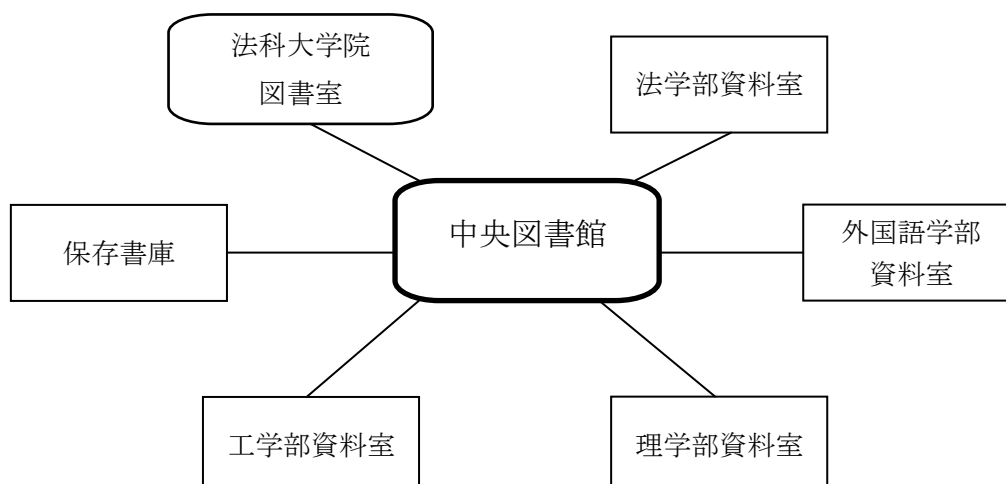
【審議組織】



【業務組織】



【構成】



2. 図書館委員会（平成17年度）

(1) 委員

所 属	職 名	氏 名
図 書 館	館 長	佐々木利廣
法 務 研 究 科	教 授	高 嶋 英 弘
経 済 学 部	教 授	塘 茂 樹
経 営 学 部	教 授	河 原 省 吾
法 学 部	助 教 授	耳 野 健 二
外 国 語 学 部	講 師	前 田 比 呂 子
文 化 学 部	教 授	笠 井 惠 二
理 学 部	教 授	正 岡 弘 照
工 学 部	教 授	山 岸 博
体育教育研究センター	教 授	伊 東 輝 雄
図 書 館	事 務 部 長	稲 葉 茂 造

(2) 幹事

所 属	職 名	氏 名
情 報 サービス 担 当	課 長	赤 瀬 美 穂

3. 平成 17 年度図書館委員会議題

第 1 回 日 時 平成 17 年 4 月 27 日 (水) 午後 1 時 15 分～2 時 50 分

場 所 図書館ホール

出席者 図書館長他図書館委員 10 名、幹事 1 名

議 題

1. 図書館規程等の一部改正について
2. 平成 16 年度図書館資料費決算報告について
3. 平成 17 年度図書館資料費予算(案)について
4. 学生用図書選択会議の構成について
5. 平成 18 年度研究用雑誌等の検討について
6. 京都産業大学図書館書評大賞について
7. その他
 - (1) 私立大学等研究設備整備費等補助金について
 - (2) 図書館資料の購入申込みについて
 - (3) 大学院学生用資料費について
 - (4) 今年度の雑誌製本について
 - (5) 平成 17 年度図書館利用教育について
 - (6) 平成 17 年度図書館委員会年間計画について
 - (7) 新図書館システムについて
 - (8) その他

第 2 回 日 時 平成 17 年 6 月 29 日 (水) 午後 1 時 15 分～2 時 5 分

場 所 図書館会議室

出席者 図書館長他図書館委員 10 名、幹事 1 名

議 題

1. 平成 17 年度全学図書の選択について
2. 図書館資料費使用状況について
3. 学生用図書選択会議について
4. 修士論文の複写許諾について
5. 図書館利用教育について
6. その他
 - (1) 京都産業大学図書館書評大賞について
 - (2) 貸出図書配達用布製バッグについて
 - (3) 資料の展示について
 - (4) 7 月以降の開館日程について
 - (5) その他

第 3 回 日 時 平成 17 年 9 月 28 日 (水) 午後 1 時 15 分～2 時

場 所 図書館会議室

出席者 図書館長他図書館委員 11 名、幹事 1 名

議 題

1. 「図書館利用規程」の一部改正について
2. 平成 18 年度研究用新規購読・中止雑誌等申請状況について
3. 図書館資料費使用状況について
4. その他
 - (1) 次年度新入生図書館利用教育の実施について
 - (2) Web-ILL サービスについて
 - (3) 日経 BP 記事検索サービスの扱いについて
 - (4) 図書館利用者アンケートの実施について

- (5) 「図書館報告」について
- (6) ライブラリー・カレンダー（10月～1月）について
- (7) インターンシップ実習生受入れについて
- (8) その他

第4回 日時 平成17年10月26日（水） 午後1時15分～2時

場所 図書館会議室

出席者 図書館長他図書館委員9名、幹事1名

議題

- 1. 平成17年度全学図書について
- 2. 平成18年度研究用新規購読・中止雑誌等申請結果について
- 3. 図書館資料費使用状況について
- 4. 私立大学等研究設備整備費等補助金について
- 5. その他
 - (1) 就職支援ガイダンスについて
 - (2) 第1回図書館書評大賞について
 - (3) 学生用図書選択会議について

第5回 日時 平成17年11月30日（水） 午後1時15分～2時

場所 図書館会議室

出席者 図書館長他図書館委員11名、幹事1名

議題

- 1. 図書館資料費使用状況について
- 2. 予算について
- 3. その他
 - (1) 第1回京都産業大学図書館書評大賞について
 - (2) 大学院学生用資料費使用状況について
 - (3) 指定図書の利用について
 - (4) ライブラリーカレンダー（12月～3月）について
 - (5) その他

第6回 日時 平成18年1月25日（水） 午後1時15分～2時

場所 図書館会議室

出席者 図書館長他図書館委員9名、幹事1名

議題

- 1. 図書館資料費使用状況について
- 2. 次年度資料費予算の編成について
- 3. 指定図書の指定について
- 4. 『文献・情報の探し方』改訂版の作成について
- 5. 学生用図書選択会議について
- 6. 次年度図書館利用教育について
- 7. 次年度委員会年間計画について
- 8. 次期委員推薦のお願いについて
- 9. その他

4. 平成 17 年度図書館資料費決算報告

平成 18 年 3 月末現在

(円)

費 目		配 当 額	使 用 額	残 額
教 育 用	学生用	70,276,000	69,212,843	1,063,157
	大学院学生用	9,000,000	9,256,711	-256,711
	指定図書	2,500,000	2,817,494	-317,494
	保健管理資料	600,000	573,243	26,757
	人権関係資料	1,200,000	1,200,000	0
	教育用資料費	83,576,000	83,060,291	515,709
研 究 用	法務研究科	8,308,386	8,263,376	45,010
	経済学部	17,070,667	17,070,097	570
	経営学部	14,493,003	14,459,207	33,796
	法学部	16,881,970	16,307,628	574,342
	外国語学部	24,119,743	24,061,759	57,984
	文化学部	18,353,177	18,352,729	448
	理学部	43,311,608	43,199,903	111,705
	工学部	19,832,405	19,786,722	45,683
	体育教育研究センター	5,576,224	5,536,192	40,032
		研究用資料費	167,947,183	167,037,613
特 別 購 入	全学図書	13,000,000	13,000,000	0
	電子資料費	20,811,082	20,708,528	102,554
	マイクロ資料費	2,500,000	2,524,399	-24,399
	参考図書	6,500,000	6,486,315	13,685
	図書館関係資料	1,350,000	1,293,558	56,442
		特別購入資料費	44,161,082	44,012,800
	調整費	2,494,735	2,494,735	0
	資料費	298,179,000	296,605,439	1,573,561
	製本費	4,000,000	3,498,495	501,505
	開発整備費	0	0	0
	図書館資料費	302,179,000	300,103,934	2,075,066

Ⅱ 業務概要

1. 通常業務

今年度の図書館業務目標として（１）教育・研究支援のための効果的な図書館資料の収集（２）迅速・的確な資料提供（受入・整理・貸出・レファレンス・相互利用・情報検索）（３）情報化への対応・整備（図書館システム・電子ジャーナル・デジタルアーカイブ）（４）情報活用能力の育成（図書館利用教育の実施）（５）学生の読書環境の形成（図書館書評大賞の設置・指定図書・教員文庫・グレートブックス・京都関係図書の充実）（６）広報活動（HP・図書館報・展示企画・映画上映等）（７）良好なサービス態勢確立のための職員研修の実施（館内・学外）（８）大学図書館の地域への公開（所蔵資料・施設の開放）（９）書庫資料の再配置計画（１０）教育・学習環境（施設・設備）の改善・整備、の10点を掲げた。

各業務は以下の通り実施した。

1. 資料管理担当

① 今年度受入資料

和書 19,681 冊、洋書 6,782 冊の計 26,463 冊を登録・受け入れし、図書館資料費全体の予算執行率は 99.3%（昨年度 95.3%）となった。これまで残額が多かった院生用資料費の使用についても、法務研究科 2 年目の院生が入学したことにより増加した。

② 雑誌製本業務の外部委託化

業務アウトソーシング化の一環として、製本業務を外部委託した。対象は理学部の 2000（平成 12）年、その他の洋雑誌の 2000（平成 12）年購読分。図書館システム更新に伴うデータの齟齬等により、委託先と不具合を検証しながらの作業は困難であったが、無事 1,667 冊（製本費 3,498,495 円・装備費 600,366 円）を製本した。

③ 補助金申請

昨年度に引き続き、私立大学等経常費補助金「私立大学教育研究高度化推進特別補助」の「教育・学習方法等改善支援経費」に指定図書経費を、「教育研究情報利用経費」に EBSCOhost、Lexis Nexis、日経テレコン 21、朝日新聞記事データベースの経費を申請し採択された。

また、私立大学等研究設備整備費等補助金（私大助成）に法学部からの応募による『国立国会図書館所蔵昭和前期刊行図書デジタル版集成（社会科学部門 政治・法律の部）』1 点を申請し採択された。

④ 図書館資料費予算の有効活用

3 月初旬の決算期に研究用資料費や大学院生用資料費の残額があった場合は、データベース等全学的に有効利用できる資料の購入に充当することを第 6 回図書館委員会です承を得た。この結果、データベース 2 点（「eol ESPer」、「JDream II」）と京都関係貴重資料を購入することができた。

⑤ 目録の多言語対応化

昨年度に更新した新図書館システムの改善を行い、目録の多言語対応が可能となった。本学では中国語や韓国・朝鮮語をこれまでカード目録で編成していたが、2006（平成 18）年 4 月から整理分は多言語対応で行うことになった。ただし、漢籍については従来どおりカード目録を作成する。

また、韓国・朝鮮語資料の遡及入力を 2006（平成 18）年 2 月から開始した。

2. 情報サービス担当

① 利用概況

入館者はここ数年減少気味であり、グループ学習室・研究個室や視聴覚室等の施設利用も減少しているが、貸出冊数は増加している。参考業務についても、調査回答件数は大幅に減少しているが、情報検索コーナーでのデータベース検索は増加している。

利用教育実施総件数は、新企画の就職支援ガイダンスの件数を差し引けば昨年並みである。新入生利用教育（5月～6月）や法学情報検索（9月～11月）等を一定期間に集中的に実施することが定着してきた半面、ゼミクラス対象文献探索ガイダンス等の他のガイダンスの受付に苦慮している。

授業と連携した図書館利用者増と利用教育プログラムの充実が今後の課題である。

② 一般市民への図書館開放

6月1日から20歳以上の一般市民に本学図書館の所蔵資料・施設を開放することにし、入館希望者には利用カードを発行した。主なサービスは資料の閲覧・複写・レファレンスとし、視聴覚資料・施設は授業休業期間中のみ利用可能とした。2006（平成18）年3月末現在の入館登録者は107名。

③ 図書館利用規程の一部改正

一般市民への図書館開放を行うにあたり、図書館規程、図書館利用規程の一部改正を第1回図書館委員会に諮り了承された。2005（平成17）年4月1日付けで改正・施行した。

また、特約講師の研究用貸出冊数枠を50冊から200冊に改善してほしいとの要望が理学部教員から出され、利用規程の一部改正を第2回図書館委員会に諮り了承された。2005（平成17）年7月1日付けで改正・施行した。

④ 図書館システムの改善

4月から稼動した図書館システムの改善のため追加予算を申請し、春学期中に図書館Webサービス（貸出更新・予約・貸出状況照会）とWeb-ILLサービス（教員・院生相互利用申込・処理状況照会）を実現した。

⑤ 図書館利用教育

新入生利用教育、ゼミクラス対象文献探索ガイダンス、法学部1年次生対象法学情報検索（プレップセミナー授業内で実施）、法務研究科大学院生対象の法学情報データベース検索説明会等を年間プログラムに沿って実施した。

また、教員・大学院学生対象の契約データベースの検索説明会（EBSCOhost や Lexis-Nexis）を図書館委員会開催後に定期的に年5回実施した。

新企画として就職支援ガイダンス「就活力セミナー」を進路センターに提案し共催で行うことになり、10月から翌年1月にかけて合計7回実施した。内容は、新聞記事を活用した企業情報や業界の動向の検索説明、『会社年鑑』、『会社四季報』等の参考図書を紹介、実際に新聞記事検索を活用して就職活動をした学生の体験談等である。

なお、次年度からの新入生利用教育については、これまでのように「コンピュータ基礎実習」で実施することができなくなるため、各学部ごとに実施できるよう学部長・事務部長に協力を要請し了承を得た。

⑥ 図書館書評大賞の設置

学生の読書環境を形成し、学生が本や読書に関心を持ち、図書館利用の促進や情報活用

能力が習得できるよう働きかけるため、「京都産業大学図書館書評大賞」を新設し、第 1 回目を実施した（詳細は、「図書館書評大賞選考委員会」の報告 p.13 を参照）。

⑦ 教員による不用図書等の選択

昨年度に引き続き、地下書庫資料（和書）の中でも特に数学、コンピュータ関係の資料を、理学部図書館委員会委員及び教員の協力を得て抜き出し、館外書庫への移動や除籍を行った。

⑧ 館内環境（施設・設備）の改善

利用者ニーズを重視して、情報検索コーナーのパソコン 10 台を更新し検索環境を改善した。また、授業・講演会・研修・図書館利用教育等に利用頻度の高い図書館ホールのプロジェクターの更新を行い、併せて書画カメラを新設し、利用環境を改善した。

⑨ 「修士論文複写許諾書」の作成と許諾要請

図書館資料として受け入れている修士論文は学内者の利用（閲覧のみ）に限定しているが、執筆者の許諾を得れば複写が可能なことから、「修士論文複写許諾書」を作成し、大学院事務室を通して今年度分から大学院生に許諾を要請した。

3. その他

① 内部監査の実施

12月6日（火）から7日（水）の2日間、監査室による内部監査が実施された。この結果、助言や改善勧告があった項目に対して、年度内に改善結果及び改善計画を提出した。

主な監査項目は、所管業務管理体制の整備状況、所管業務の遂行状況、人事管理状況、個別の所管業務の管理運営状況等であった。

② インターンシップ実習生・就業体験中学生の受入

（財）大学コンソーシアム京都の2005（平成17）年度インターンシップ・プログラムの受講生2名（佛教大学、龍谷大学）を9月5日（月）から16日（金）の10日間受け入れ、資料管理担当及び情報サービス担当の各業務の概要説明と実習、定例会議及び館内委員会・プロジェクト等の会議出席等を行った。

また、市内中学生の就業体験についても、以下の2校から各2名を受け入れ、図書館業務の実習を行った。就業体験実施中学の概要は次の通り。

修学院中学校 5月30日（月）～6月3日（金）

加茂川中学校 10月25日（火）～27日（木）

③ 書庫棟建設要望書の提出

中央図書館開館後18年が経過し、開架書架、地下書庫、館外書庫のいずれもが飽和状態になったため、昨年7月に管財部長宛に書庫増設の要望書を提出していたが、10月には書庫棟の建設に向けて具体的な収容冊数を算出した要望書を再度提出した。

（赤瀬美穂）

2. 委員会・プロジェクト

1. 学生用図書選択会議

① 教員・教学系職員との連携による学生用資料の充実を目的として開催、図書館委員会に報告ののち、議事録を関係部署に報告・供覧している。今年度も図書館委員会委員の中から引き続き、人文科学分野を文化学部・笠井恵二教授、社会科学を法学部・耳野健二助教授、自然科学を理学部・正岡弘照教授がそれぞれ担当することになり、選書への指導・助言を仰ぎ、教学との連携を目指した。また、教務部・学生部・進路センター・情報センターからそれぞれ1名の職員に参加いただき、学生ニーズの多様化・教学改革の進歩・学生指導の変化などの視点からアドバイスを得た。

② 会議開催日程・議題

平成 17 年 6 月 22 日

委員会の目的、趣旨説明、予算額、新規購入希望雑誌、書評による選書の実施について、今後の課題について

平成 17 年 10 月 19 日

学生用図書予算使用状況、新規購入希望雑誌、就職支援ガイダンスの実施と関連資料の充実について、不用図書選択について

平成 18 年 1 月 21 日

学生用図書予算使用状況、新規購入希望雑誌、電子ブック Gale Virtual Reference Library について

(澤熊智美)

2. 図書館システム開発委員会

平成 16 年度に、日本電子計算機製図書館システム LINUS/EX への更改に向けてカスタマイズを行い、2005（平成 17）年 4 月 1 日より運用を開始した。

また、昨年度にカスタマイズが当初見込み額を超過し、それを優先するため購入を中止した情報検索用等一部の情報機器も今年度予算として承認され導入することができた。

LINUS/EX では、「図書館 Web サービス」により利用者が Web を介して直接貸出更新・予約を行える。5 月 6 日から利用申込みの受付を開始した。相互利用（貸借・複写）申込・処理状況確認については、システム変更、NACSIS Webcat との関連など調整が必要であり、7 月 20 日から申込み受付を開始した。

年度内の新規カスタマイズは、雑誌製本処理、雑誌契約一括処理、EZ-Cat 多言語化である。

雑誌製本処理では、製本対象データ作成における項目の追加、製本後のデータ取込における項目の追加、データ取込時の一括配架処理を行った。

雑誌契約一括処理では、FD 取込による一括支払処理を可能とした。

EZ-Cat 多言語化については、検討当初は別途サーバが必要であると説明を受けたが、現行サーバのプログラム変更とデータ更新だけで可能となり、2006（平成 18）年 3 月 6 日に利用者端末を止めた上で実施し、翌 7 日正常動作を確認した。

(天笠洋一)

3. 研修委員会（館内・館外研修）

[館内研修]

4月に人事異動があり、新入職員対象の業務研修を行った。

また、例年、全館員を対象に実施している夏期と春期の2回の研修会では、9月には危機管理や救急対応、3月には研修参加・業務報告と人権研修をテーマとして実施した。

第1回 平成17年9月13日（火）

- ・講演 普通救命講習（応急手当の重要性） 講師：京都市北消防署 松下裕一
- ・ビデオ鑑賞 「命の砂時計」
- ・応急手当実技 心肺蘇生法/AED（自動体外式除細動器）

第2回 平成18年3月10日（金）

- ・大学図書館近畿イニシアティブ初任者研修参加報告 安田実久雄
- ・書評大賞選考委員会報告 近江由紀子・中上ゆかり・真部理恵
- ・就活力セミナー「How to 企業情報検索」実演 真部理恵
- ・人権研修（ビデオ鑑賞）教材「バリアフリー社会に向かって 第2巻」

[館外研修]

- ・ジャーナルセミナー 2005/8月8日（中上ゆかり 大阪）
- ・私立大学図書館協会総会・研究大会/8月25日～26日（佐々木利廣館長・稲葉茂造事務部長 松山大学）
- ・私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会主題別研究会A（書誌）/9月15日（石倉千鶴恵 仁愛大学）
- ・私立大学図書館コンソーシアムによる電子ジャーナル出版社との交渉結果説明会/9月16日（中上ゆかり 大阪）
- ・国立情報学研究所目録システム地域講習会/9月20～22日（安田実久雄 立命館大学）
- ・私立大学図書館協会西地区部会研究会/9月30日（池田定男 日本福祉大学）
- ・全国図書館大会（日本図書館協会主催）/10月26日～28日（中上ゆかり 茨城県水戸市）
- ・法律図書館連絡会総会/10月21日（澤熊智美 立命館大学）
- ・大学図書館近畿イニシアティブ初任者研修/12月8～9日（安田実久雄 関西学院大学）
- ・私立大学図書館協会京都地区協議会第12回相互協力連絡会研修会/1月19日（天笠洋一 佛教大学）
- ・私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会主題別研修会（業務）/3月10日（赤瀬美穂・天笠洋一 同志社大学）
- ・上記の学外研修以外に、本学が担当館として以下の会議に出席した。
 - ① 私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会相互協力連絡会（世話人館：天笠洋一）
 - ② 大学図書館近畿イニシアティブ能力開発専門委員会（委員：近江由紀子）
 - ③ 大学コンソーシアム京都図書館共同事業検討委員会（委員：赤瀬美穂 プロジェクト担当：真部理恵）
 - ④ 法律図書館連絡会（幹事館：澤熊智美）
 - ⑤ 日本電子計算（株）LINUS ユーザの集い（幹事館：天笠洋一）

（赤瀬美穂）

4. 図書館報Lib. 編集委員会

春学期号：V.32 No.1（4月1日発行）の特集「新しいサービスが今はじまる」では、図書館新システムに伴う Web サービス等の紹介、また特集「京都産大図書館の不思議」では新入生はもとより在学生にも図書館についての疑問を解消してもらえようような記事をイラスト・写真を多用し掲載した。さらに本学創立40年の区切りとして、「京都産大図書館のあゆみ」と題した記事を、元本学図書館員で現在は阪南大学教員をされている横山桂氏に寄稿していただき、年表・当時の図書館の写真とともにふりかえった。

秋学期号：V.32 No.2（10月1日発行）の特集「図書館で進路について考えよう 就職戦線にも図書館あり」では、就職活動に図書館を活用してもらえよう進路センターと連携し誌面を構成した。学生の就職アドバイザーの方からも生きた情報を伺うことができた。

2005（平成17）年度第1回図書館書評大賞が実施されたが、入賞作品の公開のため『Lib.』V.32増刊号を発行（12月1日）した。入賞者一覧・全体講評に続き、全16篇の入賞作品・審査員講評・受賞者のコメントと概要・統計を掲載し、36ページの作品集に仕上がった。

いずれの号も、紙媒体として1,000部発行しているが残部は殆どなくなっている。若手編集委員の機知にとんだ誌面構成や教学との連携による内容の刷新が評価されたものと考えられる。また、教員の協力やゼミクラス単位でのニーズも広がっており、『Lib.』が利用者に浸透しつつあるという手ごたえを感じる一年となった。

（中上ゆかり）

5. ホームページ委員会

図書館 Web ページは1995（平成7）年10月に開設し、図書館職員だけでなく学生も交え編集を重ね運用してきた。

しかし、2006（平成18）年2月に大学広報室より図書館 Web ページの問題点が指摘され、改善策が提案された。

問題点としては、Web 設計・デザインの問題（フレームによる使い勝手の悪さなど）、本学 Web サイトの統一化の方向からの逸脱があげられた。なお、2005（平成17）年10月に全学部の Web ページが広報室によってリニューアルされており、独自仕様のページは図書館だけとなっていた。

改善策として、掲載する情報の管理は図書館、Web ページ作成・編集およびデータ整理・管理は広報室に移管することで、本学 Web サイトの統一化だけでなく、発信する情報の内容によっては大学 Web ページにも掲載するなど、より効果的に展開していけることになった。

Web ページ作成の広報室への移管について館内で了解を得た後、館内でデータの整理を行い、広報室で Web ページ作成を行った。そして、2006（平成18）年4月にリニューアル・オープンすることになった。

（天笠洋一）

6. 図書館書評大賞選考委員会

「京都産業大学図書館書評大賞」を新設した。丸善(株)と(株)紀伊國屋書店の協賛を得た。書評大賞選考委員会は、佐々木利廣図書館長、図書館委員会委員4名(山岸博、河原省吾、耳野健二、前田比呂子の各先生)、図書館職員3名(近江、中上、真部)が構成メンバーとなり、作品の選考、表彰、受賞作品・講評掲載冊子の発行を行った。講評執筆は教員が担当し、冊子の編集は図書館報『Lib.』編集委員と協力して行った。

実施目的:①学生同士が本を推薦することでお互いに刺激を受け、読書活動が推進され、結果として図書館利用を促進する、②興味ある著作を読みこなし、内容を簡潔にまとめながら論理的な批評を加えてゆく書評作業が、図書館を利用する学生の読解力や論理的思考能力、文章表現能力を向上させ、レポート・論文作成能力、情報活用能力を育成する有効な手段となる、③書評対象図書を通じて学生の関心や興味を共有し、教職員が共同で行っている学生用図書の選択に活用する。

応募資格等:本学学部学生で、書評対象図書は本学図書館所蔵図書とした。文字数は1,500字から2,000字以内(日本語)で、メール添付原稿または手書き原稿を受け付けた。

実施日程:受付は6月1日から9月30日、選考は10月1日から10月26日、発表は11月16日、表彰式(於:図書館ホール)は11月30日に行い、受賞作品・講評の掲載冊子は『Lib.:京都産業大学図書館報』のv. 32, 増刊号として12月1日に発行した。

応募要領の案内:図書館ホームページ、POST(学内Portal Site Total System)の「お知らせ掲示板」への掲載、ポスターの学内掲示、ちらしの学内配布などにより行った。

選考経過:書評大賞選考委員会の1次選考で125篇の応募作品を57篇に絞り、2次選考で57篇から16篇(大賞1篇、優秀賞5篇、佳作10篇)を選んだ。受賞作品の発表は、図書館玄関前と館内に掲示し、図書館ホームページやPOSTにも掲載した。

学部別応募者比

経済学部	1%
経営学部	72%
法学部	20%
外国語学部	5%
文化学部	1%
理学部	1%
工学部	0%

学年別応募者比

1年次生	11%
2年次生	42%
3年次生	45%
4年次生	2%

対象図書分野別比

産業	25%
社会科学	23%
哲学	16%
文学	13%
技術・工学	11%
芸術・美術	4%
歴史	3%
言語	3%
自然科学	2%

図書館書評大賞については、『Lib.』v. 32, 増刊号のほか、『Lib.』v. 33, no. 1(2006年4月1日発行)で「報告!はじめての書評大賞」の特集を組み、報告した。また、『京都産業大学新聞』(2005年12月20日)、POSTの「キャンパス・フラッシュ(日本語版)」(2005年11月30日)、『Sagittarius』第29号(2005年12月)にも記事が掲載された。

(近江由紀子)

7. 展示企画会議

今年度は、春（4月）・特別展（7月）・アンコール企画（10月）・秋（11月）の4回の展示を行った。

①「シェークスピアへの扉」展

展示期間 4月18日～5月31日（シェークスピア記念日に合わせて展示）

展示の構成 作品創作推定年表・略歴・生誕地について・作品別（悲劇・喜劇・ロマンス劇・ローマ史劇・歴史劇）資料（貴重書・準貴重書を含む）

②「祇園祭」展

展示期間 7月1日～8月2日

展示の構成 「山鉾絵図」7点を展示、「京都祇園祭禮鉾之圖」・「皇都祇園祭禮四條河原之涼」・祭についての「ロコミ」館員所蔵の祇園祭グッズの展示。ミニ山鉾を2階閲覧室に展示。期間中ビデオを上映。

③「オズボーン・コレクション」展（一昨年のアンコール企画 サタデージャンボリー）

展示期間 10月1日～29日

展示の構成 2003（平成15）年11月に展示した資料より作品数を厳選・展示。

④「もっと知りたい、上賀茂」展

展示期間 11月8日～29日

展示の構成 上賀茂神社の由来、社家町・神事・葵祭等の資料展示。おみやげとして、上賀茂神社作成「京都歩くマップ」を準備。

（天岡与志江）

8. ハート・ウォーミング・プログラム（H. W. P.）プロジェクト

春学期の企画は、展示企画会議が「シェイクスピア」をテーマに展示をすることから、展示テーマに沿ったかたちで映像資料も公開できれば効果的であり、学生にも興味付けが図れることから、下記の通り実施した。

キャッチフレーズ	日時	タイトル	人数
シェイクスピアへの扉 ～映画でシェイクスピアを～	4月13日	恋におちたシェイクスピア（午前）	1人
		十二夜（午後）	7人
		ハムレット（午後）	4人
	4月20日	ウエストサイド物語（午前）	4人
		ロミオとジュリエット（午後）	13人
		ロミオ&ジュリエット（午後）	3人
	4月27日	十二夜（午前）	2人
		リチャードを探して（午後）	4人
		恋におちたシェイクスピア（午後）	4人
	5月25日	ロミオとジュリエット（午前）	0人
		ロミオ&ジュリエット（午後）	6人
		ウエストサイド物語（午後）	1人

秋学期の企画は、10月から12月の3か月間に各月毎にテーマ（特集）を決め上映した。

キャッチフレーズ	日 時	タイトル	人 数
一生懸命ってかっこいい！ ～青春編～	10月13日	がんばっていきまっしょい	9人
	10月21日	ブルークラッシュ	7人
	10月25日	シコふんじゃった	7人
心にしみるひとときを ～ヒューマン・ドラマ編～	11月10日	グランブルー	10人
	11月15日	萌の朱雀	3人
	11月25日	パッチアダムス	12人
あなたはどんなクリスマス をすごしますか ～クリスマス編～	12月5日	シザーハンズ	10人
	12月15日	めぐり逢えたら→ユー・ガットメール	13人
	12月20日	ナイトメア・ビフォア・クリスマス	22人

(久保田千雅子)

9. 利用改善委員会

第2回図書館利用者アンケートを実施した。2005（平成17）年9月26日～10月4日に実施、入館者13,939名に対して2000枚配布、830枚回収した。10月～12月に集計、2006（平成18）年1月に改善すべき点もあわせて報告書をまとめ、冊子にして館内に配布、同時にホームページにも掲載した。結果として、パソコン室のパソコンとプリンターの増設、閲覧椅子の増設などを次年度の施設・設備計画として挙げ採択された。また館内サインを見直し、設置されている案内板等も修正・整備した。資料の要望については学生用図書選択会議へ検討を依頼した。改善点はまだまだ多くあり、次年度も引き続き活動していく。

(澤熊智美)

平成17年度 図書館各種委員会・プロジェクト

学生用図書選択会議	図書館長：佐々木利廣 図書館委員から互選 人文系：笠井恵二（文） 社会系：耳野健二（法） 理工系：正岡弘照（理） 教務：徳永智史 学生：久保田有子 進路：井上晴美 情報センター：赤嶺智樹 情報サービス担当課長：赤瀬 学生用図書選書連絡会メンバー
学生用図書選書連絡会	澤熊・近江・安田・天笠・池田・長田・中上
学外研修派遣	課長
研修委員会	課長・課長補佐
図書館年報編集	課長補佐
個人情報等検討委員会	課長・課長補佐
荒木総長寄贈資料整理及び40周年記念誌作成	山近・滝本
図書館システム開発委員会	天笠・長田・澤熊・石倉・安田・中上
Lib. 編集委員会	中上・池田・近江・真部・北村・長谷川・伊藤・漣
ホームページ委員会	天笠・真部・長田・久保田・樋口・北村
展示企画会議	天岡・近江・中上・小山・横渡・竹内
整理業務委託検討会	石倉・天笠・長田・安田・近江・山田
図書館利用改善委員会	澤熊・石倉・中山・真部・大森・石栗・荒木
ハートウォーミング・プログラム プロジェクト	久保田・山田・大森・中川・安岡

学内

人権運営委員会委員	情報サービス担当課長：赤瀬
研修推進委員	資料管理担当：近江 情報サービス担当：天岡
文書管理責任者	久保田
備品取扱責任者	中山
入試アドバイザー	真部・久保田・中上
セクハラ窓口相談員	中上
サタデージャンボリープロジェクト	中上

学外

私立大学図書館協会京都地区協議会	長田⇒天笠
大学図書館近畿イニシアティブ 能力開発専門委員会	近江
大学コンソーシアム京都 図書館共同事業検討委員会	赤瀬（委員）・真部（プロジェクト担当）
法律図書館連絡会	澤熊

3. 契約データベース

A. 代行検索による提供

データベース名	提供機関	内 容	冊子所蔵
DIALOG	Dialog Corporation	全分野の英文雑誌記事や新聞記事など	なし
日外アシスト	日外アソシエーツ	1981年以降のポピュラー雑誌の記事や人物情報	なし
日経テレコン21	日本経済新聞社	日経新聞4紙、各社新聞記事、企業情報	新聞
OCLC First Search	OCLC	図書、新聞、主に英文学術雑誌記事の目次・書誌事項。一部全文表示あり	なし

B. ホームページから検索利用

データベース名	提供機関	内 容	冊子所蔵
Cobuild Direct	Cobuild	英語コーパス（言語集成）	なし
EBSCOhost	EBSCO	人文・社会科学や経済・経営関係の英文電子ジャーナル約4800誌	なし
GeNii	国立情報学研究所	全分野の雑誌記事や目録所在情報	なし
Japan Knowledge	日外アソシエーツ	日本大百科全書、英和中辞典などのほかに「エコノミスト」全文など見ることができる総合レファレンスDB	なし
MagazinePlus	日外アソシエーツ	「雑誌記事索引」及び学会・論文集	なし
MLA International Bibliography	Modern Language Asso.	1963年以降の言語学・文学・民俗学に関する文献	なし
LEX/DB インターネット	TKC	判例全文・PDF、判例評釈、引用判例、被引用判例、判例解説・文献情報	なし
LexisNexis Academic	LexisNexis	外国の法令や判例および新聞・雑誌記事の全文	なし
Literature Resource Center	Gale Group	人物情報や文学に関する情報（全文）	なし
Web OYA-bunko	大宅壮一文庫	1988年以降から最近まで、一般雑誌約370誌から採録された記事索引	一部所蔵
ネットで百科 for Library	日立システムアンドサービス	マイペディア、デジタル月刊百科およびデジタル地図帳	なし
ヨミダス文書館	読売新聞社	読売新聞1986年9月以降、The Daily Yomiuri 1989年9月以降の記事検索と全文（テキストもしくはPDF形式）と人物検索	なし
聞蔵：朝日新聞	朝日新聞社	1985年から今朝の朝刊までの全文記事	あり
日経テレコン21	日本経済新聞社	日経4紙（日経・日経産業・日経流通・日経金融新聞）の全文記事、及び企業情報	あり
日経BP記事検索	日経BP社	日経BP社が発行する雑誌のバックナンバーの記事検索と全文（テキストもしくはPDF形式）	一部所蔵

4. サービス・施設・業務等に関する変更・改善点（2001年4月以降）

（1）サービス時間

- 2001. 4=メインカウンター早朝サービス時間延長（8：30～）【従前は8：45～】
- 2001. 4=1階視聴覚カウンターサービス時間延長（平日受付～18：00、土曜日～16：30）
【従前は平日～16：30、土曜～12：00】
- 2001. 7=3階レファレンスカウンターサービス時間延長（～20：00）【従前は～18：00】
- 2001. 7=学生トラブル対応等のため、定時外勤務者（～20：15）を2名、時差勤務者（～18：15）を1名に変更
- 2001. 9=大学行事との連携を進め、オープンキャンパス等での休日開館を開始
- 2001. 12=定期試験期間中の土曜日の開館時間を17時まで延長
- 2002. 3=在学生履修ガイダンス実施日（28・29日）の開館時間を定時外開館（8：30～20：00）に延長
- 2002. 4=入学式・新入生ガイダンス実施日を定時外開館（8：30～20：00）に延長
- 2002. 7=春学期定期試験期（7月）を21時まで開館時間延長
- 2002. 8=夏期休業中の8月土曜日と一斉休暇中の4日間を臨時開館
- 2003. 1=秋学期定期試験前日から定期試験終了前日を21時まで開館時間延長
- 2003. 2=大学入試期間中を開館
- 2003. 7=開館時間延長の検討（2004年度から土曜日開館時間を1時間延長決定）
- 2004. 4=開講期の土曜日開館時間を18時まで延長

（2）施設・設備等

- 2001. 4=3階オンライン目録コーナーを配置換え、スタンド式に変更。プリンター廃止。
旧オンライン目録コーナーをCD-ROM検索コーナーに変更
- 2001. 4=グループ学習室，研究個室に情報コンセント設置
- 2001. 4=館内全面（休憩室を含む）禁煙化
- 2001. 4=視聴覚室の資料用書架増設
- 2001. 4=語学学習用小辞典の書架移設
- 2001. 5=入館ゲート更新
- 2001. 7=カラーコピー機代金100円をA3は80円、その他50円に値下げ
- 2001. 7=地下書庫避難路の誘導サイン増設
- 2001. 10=2階オンライン目録プリンターを廃止
- 2001. 12=館模型，大嘗祭模型を図書館ホールに移設
- 2002. 2=2階大型本書架を移動、地階閲覧机を開架閲覧室用に転用・移設
- 2002. 2=メインカウンター前、新聞・雑誌コーナーソファ撤去
- 2002. 2=2階に書架3本増設し、指定図書コーナーを3階から移設（平成14年度予算）
- 2002. 2=文庫・新書コーナー書架拡充・棚板を9段に増設
- 2002. 2=教員文庫を地下書庫から2階に移設
- 2002. 2=3階資格試験コーナー書架を拡充し、周辺に専用キャレル16席移設
- 2002. 2=3階4～6門の書架配置を時計回りに統一

- 2002. 2=新着図書を人文・社会・自然科学の分野ごとに展示
- 2002. 8=休憩室にグレートブックコーナー新設、教員推薦図書を配架
- 2003. 2=5号館取壊しに伴い、経済・経営学部資料室を廃止し収蔵資料を除籍
- 2003. 2=利用者用複写機の更新
- 2003. 3=休憩室に机・布製椅子増設
- 2003. 3=9門・1門の書架増設（平成15年度予算）
- 2003. 3=地下書庫・視聴覚書庫にスチール製書架増設
- 2003. 6=文庫コーナーの拡充・新書コーナーの廃止
- 2004. 3=3門の書架増設（平成16年度予算）
- 2004. 3=京都コーナー書架増設・拡充
- 2004. 3=グレートブックコーナーを1階休憩室から2階に移設
- 2005. 3=図書館ホールのプロジェクター更新（平成17年度予算）
- 2005. 3=グループ学習室（205・206・305・306）にホワイトボード設置
- 2005. 3=閲覧用椅子20席新設
- 2005. 3=1階～2階のメイン階段カーペット張替え
- 2006. 3=1階下り階段・図書館ホール前カーペット張替え
- 2006. 3=閲覧用椅子18席新設
- 2006. 3=パソコン室改修（机の入替・PC8台・プリンター2台増設）（平成18年度予算）

（3）その他サービス改善

- 2001. 4=京都の総合大学4大学（同志社・立命館・龍谷・本学）間で、教職員の相互入館利用に合意、運用開始
- 2001. 6=「論文・レポートのまとめ方」のビデオ上映及び端末検索実習の開始
- 2001. 6=教員への貸出状況の適正化を進め、500冊超過貸出該当者へ返却を依頼する
- 2001. 7=館内環境保持と私語・盗難・飲食防止のため、閲覧机に呼びかけのメッセージ貼付（秋学期も実施）と館内巡回指導開始
- 2001. 7=利用マナーアップ呼びかけのため、全館員交替で入口指導を開始
- 2001. 10=研究・教材用視聴覚資料を長期貸出できるよう所在コードを新設
- 2002. 1=『日本十進分類法』新訂7版から9版に移行。情報関係該当図書の分類を変更しラベルを交換。所在を3階から2階に変更
- 2002. 1=図書館委員会で短期大学論集・紀要の寄贈辞退および廃棄を決定。既所蔵分は、津ノ国書庫に3年保存後廃棄することを決定
- 2002. 3=指定図書コーナー整備。過去の指定図書の解除の可否について教員に確認
- 2002. 3=書庫スペース確保のため短期大学論集・紀要の廃棄決定（図書館委員会）
- 2002. 4=開架閲覧室の書架整備を毎朝全館員で30分間実施
- 2002. 9=他大学論集・紀要の保存・廃棄の検討・決定（図書館委員会で承認）
- 2002. 9=研究用購読雑誌の保存年限の検討・決定（図書館委員会で承認）
- 2002. 9=指定図書利用統計を教員に送付（春・秋学期末）
- 2002. 11=ホームページ委員会でリニューアルを検討（2003年4月更新）
- 2003. 9=和雑誌バックナンバー（G：教養部）を新請求記号に再配置

- 2003. 10=法学部「プレップセミナー」授業で法学情報検索指導実施
- 2003. 12=第1回図書館利用者アンケート実施
- 2004. 3=『文献・情報の探し方』をホームページに掲載
- 2004. 8=夏休みの高校生への図書館開放開始(8月中)
- 2003. 9=和雑誌バックナンバー(G:教養部)を新請求記号に再配置
- 2004. 9=和雑誌バックナンバー(L:外国語学部)を新請求記号に再配置
- 2004. 10=体育教育研究センター資料室の資料を中央図書館に移動
- 2005. 1=本学刊行論集・紀要を2階雑誌コーナーに配架
- 2005. 2=3階社会科学関係資料(旧版や利用頻度が少ないもの)を保存書庫に移動
- 2005. 2=春休みの高校生への図書館開放開始(2月中旬~3月中)
- 2005. 3=資格試験コーナー図書に請求記号ラベル貼付、請求記号順に配列変更
- 2005. 3=指定図書コーナーに教員名・請求記号順リスト配備
- 2005. 3=大石文庫(保存書庫)の文庫指定解除
- 2005. 3=館内サインの見直し
- 2005. 3=閉館時放送用の音楽テープ更新
- 2005. 5=図書館Webサービス開始(貸出更新・予約・貸出状況照会)
- 2005. 6=図書館書評大賞設置。第1回目を実施
- 2005. 6=一般市民への図書館開放(利用資格:20歳以上の市民)
- 2005. 6=「修士論文複写許諾書」を作成、今年度分から大学院生に許諾要請開始
- 2005. 7=Web-ILLサービス開始(教員・院生相互利用申込・処理状況照会)
- 2005. 7=利用規程改正による特約講師の研究用貸出冊数枠の改善(50冊→200冊)
- 2005. 9=洋雑誌バックナンバー(G:教養部 L:外国語学部)を新請求記号に再配置
- 2005. 9=第2回図書館利用者アンケート実施
- 2005. 10=就職支援ガイダンス「就活力セミナー」実施
- 2006. 1=大学コンソーシアム京都加盟大学図書館「共通閲覧システム」参加
- 2006. 2=韓国・朝鮮語資料の遡及入力開始

(4) 業務改善

- 2001. 4=専任職員の減少に対応するため派遣職員の導入を推進すると共に、翌年度以降の業務態勢の館内検討プロジェクトを立ち上げ
- 2001. 4=館外の保存書庫有効利用のルール作りと、重複本などの一斉除却のための検討プロジェクトを立ち上げ
- 2001. 4=小川文庫漢籍目録の作成にあたって、京都大学人文科学研究所と協議の結果協力を得られることとなり、作業を開始
- 2001. 6=休館日の必要性を再検討、管理・運営に支障のない範囲で開館を図る
- 2001. 7=「出納処理不良報告書」を作成、貸出・返却処理ミス状況の把握・改善を図る
- 2001. 12=津ノ国書庫除籍図書を有効活用するため、教職員・学生に販売後、学内他部署・海外交流大学・高校・公共機関等に寄贈(最終的に廃棄処分)
- 2002. 4=学生用図書の受入・整理業務の委託を開始
- 2002. 4=受付・カウンター業務を委託

2004年度＝新図書館システム更新準備（2005年4月稼働予定）

2005. 4＝新図書館システム稼働開始

2005. 7＝目録情報係の和書・洋書担当を一本化

Ⅲ 統計

1. 年度統計

1. サービス対象者・図書館職員

(1) サービス対象者数(人)

平成17年5月1日現在

所属	学生			教員		職員	その他	合計
	学部	研究科	聴講生	専任	非常勤			
経済	2,968	11	2	36	7		3	3,027
経営	2,958		0	33	15		1	3,007
法	2,861	31	9	32	6		62	3,001
外国語	1,832	2	7	61	60		9	1,971
文化	916		2	52	21		277	1,268
理	690	23	8	41	6		30	798
工	549	28	4	28	15		11	635
全学共通教育研究センター				12	138			150
体育教育研究センター				9				9
世界問題研究所				1				1
日本文化研究所				1				1
先端科学技術研究所				1				1
マネジメント研究科		39			1			40
理学研究科					5			5
法務研究科		105		23	5			133
その他						315	2,120	2,435
合計	12,774	239	32	330	279	315	2,513	16,482
前年	12,949	210	35	315	252	312	2,337	16,410

・「その他」欄は、聴講生・交換留学生・科目等履修生・単位互換生。

・「その他」の「その他」欄は、卒業生等年度末までの図書館利用申請者数を示す。

(2) 図書館職員数(人)

平成17年5月1日現在

年度	内訳						合計
	専任	兼任	嘱託	契約	派遣	委託	
館長		1					1
部長	1						1
資料管理担当	6		1	9			16
情報サービス担当	12		3	1	1	8	25
合計	19	1	4	10	1	8	43
前年	19	1	2	12	0	8	42

・委託には法科大学院図書室職員1名を含む。

2. 施設・設備

(1) 面積・座席数

平成 18 年 3 月末現在

場 所	用 途	面積(m ²)				計	座席数
		閲覧	書庫	事務室	その他		
中央 図 書 館	1 階	633	72	590	972	2,267	342
	2 階	1,691			564	2,255	509
	3 階	1,670		22	408	2,100	451
	屋 階				7	7	
	地下 1 階	57	1,091		144	1,292	10
	地下 2 階	23	1,183	21	963	2,190	13
	小 計	4,074	2,346	633	3,058	10,111	1,325
資 料 室 ・ 保 存 書 庫	法科大学院図書室	793				793	183
	法 学 部	69				69	12
	外国語学部	53				53	12
	理 学 部	114				114	16
	情報通信工学	38				38	9
	生物工学科	37				37	8
	大教室棟書庫		78			78	
	9 号館書庫		206			206	
	津ノ国書庫		505			505	
	小 計	1,104	789	0	0	1,893	240
合 計	4,900	3,228	657	2,597	11,382	1,537	

(2) 資料収容能力(冊数・点数)

平成 18 年 3 月末現在

場 所	内 訳	図 書	雑 誌	新 聞	マイク資料	視 聴 覚
中央 図 書 館	1 階	14,875			101,920	16,550
	2 階	68,825	1,764	82		
	3 階	73,725				
	地下 1 階	439,275				
	地下 2 階	210,775				
	小 計	807,475	1,764	82	101,920	16,550
資 料 室 ・ 保 存 書 庫	法科大学院図書室	14,400				
	法 学 部	3,450				
	外国語学部	2,625				
	理 学 部	4,284	650			
	情報通信工学	450	175			
	生物工学科	1,200	200			
	大教室棟書庫	61,800				
	9 号館書庫	57,960				
	津ノ国書庫	132,480				
小 計	278,649	1,025	0	0	0	
合 計	1,086,124	2,789	82	101,920	16,550	

・ 図書の収容能力は、書架 1 段を 25 冊として算出。

(3) 情報機器等設置状況

①利用者用

蔵書検索用	P C	日 立	FLORA310	14台	
		富士通	FMV-5133DPS	1台	
情報検索用	P C	日 立	FLORA310	2台	
		富士通	FMV-5133D6	2台	
		H P	COMPAQ dx2000ST	10台	
		プリンター	京セラ	LS-1700	1台
パソコン室	P C	I B M	xSeries200	57台	
		プリンター	リコー	Ipsio NX850	4台
図書館ホール	液晶プロジェクター	E P S O N	EMP-7850	1台	
		ビジュアライザー	WOLFVISION	VZ-5F	1台
		P C	E P S O N	EndeavorNT7000Pro	1台
法科大学院図書室	P C	I B M	ThinkPad G40	2台	

②図書館業務用

クライアント	P C	H P	COMPAQ dc5000SFF	26台	
		プリンター	E P S O N	LP-9600	1台
		E P S O N	LP-9000PS2	1台	
		H P	LaserJet 5SiNX	1台	
		C a n o n	LBP5700	1台	
		C a n o n	LBP3600	1台	
		リコー	Ipsio 650S	1台	
		ハンディターミナル	フルノ	PI-1600-10	5台
		通信ユニット	フルノ	IRU-1600	1台
		バーコードリーダー	オプト	OPT-6125	16台
		カードリーダー	ニューロン	KT-900U-1R-0101	5台
		スキャナ	E P S O N	GT-F500	1台
		MOドライブ	I/OData	MOC2-U640R	1台
			I/OData	MOA-U640R	1台
		U S Bメモリ	I/OData	EDP2-512M	1個
		I/OData	EDP2-256M	1個	
サーバー	S e r v e r	H P	Proliant ML350	2台	
		H P	NetServer LH II	1台	
		I B M	xSeries220	2台	
		D E L L	Dimension8400	1台	
		LANディスク	I/OData	HDL-250U	2台
		外付けハードディスク	I/OData	HDXG-S160	1台
法科大学院図書室	P C	I B M	ThinkPad G40	1台	

③事務システム

クライアント	P C	I B M	ThinkPad G40	34台
	プリンター	リコー	Ipsio NX650S	2台

(4) 視聴覚施設・機器設置状況

施設	機器	台数	視聴方式	定員
個人 視聴覚室 (1室)	ビデオデッキ ビデオ/DVDプレイヤー LD/CDプレイヤー LD/DVDプレイヤー モニター (11インチ他) CDプレイヤー カセットデッキ	10 3 4 16 20 4 9	モニター& ヘッドホン	23名
グループ 視聴覚室 (5室)	ビデオデッキ (SVHS) DVD/CDプレイヤー LD/DVDプレイヤー LDプレイヤー モニター(27インチ4, 29インチ1) CDプレイヤー カセットデッキ レコードプレイヤー	5 2 3 2 5 5 5 2	モニター& スピーカー	15名 (5名×3室) 40名 (20名×2室)
図書館 ホール	ビデオプロジェクター ビデオデッキ ビデオ/DVDプレイヤー DVD/CDプレイヤー CDプレイヤー LDプレイヤー カセットデッキ 教材提示装置(書画カメラ)	1 1 1 1 1 1 1 1	プロジェクター& スピーカー	178名 (内98席固定)
マイクロ リーダー室	コンテナサーバー・システム マイクロリーダープリンター	1 2		

(5) 複写機設置状況

設置場所	機種	台数	用途
1 階 事務 室	ゼロックスDCC5540 DCC4300	1 1	事務用, 文献複写
2階複写コーナー	ゼロックスDCC5540 DCC4300	4 1	文献複写
3階複写コーナー	ゼロックスDCC4300	4	文献複写
地 下 1 階	ゼロックスDCC5540	2	文献複写
法科大学院図書室	ゼロックスDCC4300	2	文献複写

3. 蔵書・整理統計

(1) 主題別登録資料冊数

平成 18 年 3 月末現在

主題		年間受入	除籍	目録変更	累計	前年累計
和 書	総記	1,163	37	74	18,874	17,674
	哲学	991	3	76	29,433	28,369
	歴史	1,718	55	203	51,359	49,493
	社会	6,804	293	658	157,046	149,877
	自然	1,641	2,208	70	45,398	45,895
	工学	1,087	2,258	31	24,346	25,486
	産業	704	12	4	21,168	20,472
	芸術	1,274	23	96	33,470	32,123
	語学	966	37	110	26,262	25,223
	文学	1,554	24	161	66,361	64,670
	逐次刊行物	1,025	55	223	78,406	77,213
	漢籍	44	0	76	32,602	32,482
	その他	710	6	-1,811	1,308	2,415
	小計	19,681	5,011	-29	586,033	571,392
洋 書	総記	179	0	32	9,876	9,665
	哲学	173	0	36	18,033	17,824
	歴史	320	11	-3	22,793	22,487
	社会	1,282	6	-459	72,983	72,166
	自然	525	6	-61	39,231	38,773
	工学	119	0	7	9,390	9,264
	産業	83	0	-8	7,771	7,696
	芸術	276	22	115	10,042	9,673
	語学	1,027	3	-43	28,632	27,651
	文学	646	20	119	62,828	62,083
	逐次刊行物	2,143	5	-3,038	119,991	120,891
	その他	9	10	3,332	3,984	653
	小計	6,782	83	29	405,554	398,826
合計	26,463	5,094	0	991,587	970,218	

(2) 所在別登録資料冊数

平成18年3月末現在

場所	内訳	和書	洋書	合計
中央 図 書 館	1階	14,782	3,040	17,822
	2階	97,723	3,845	101,568
	3階	101,355	603	101,958
	地下1階	279,890	81,485	361,375
	地下2階	562	265,077	265,639
	コンテナ・サーバー	18,391	15,022	33,413
	貴重書庫	844	1,257	2,101
	小計	513,547	370,329	883,876
	法科大学院図書室	11,508	11	11,519
	法学部資料室	453	274	727
	外国語学部資料室	493	853	1,346
	理学部資料室	170	11	181
	工学部資料室	2	0	2
	L L 資料室	2,715	2,572	5,287
	教職課程講座センター	22	0	22
	人権センター	2,855	101	2,956
	大教室棟書庫	44,588	3,173	47,761
	9号館書庫	6,995	28,045	35,040
	その他	2,685	185	2,870
	小計	72,486	35,225	107,711
	合計	586,033	405,554	991,587

(3) 運用別登録資料冊数

平成18年3月末現在

運用	和洋	和書	洋書	合計
普通図書		399,585	249,302	648,887
指定図書		2,152	1,108	3,260
参考図書		32,276	11,708	43,984
大型本		1,710	24	1,734
文庫		18,361	172	18,533
京都関係		1,345	1	1,346
就職・資格		496	1	497
逐次刊行物		78,406	119,991	198,397
視聴覚資料		19,124	7,232	26,356
マイクロ資料		15,165	11,991	27,156
荒木文庫		1,825	433	2,258
石川敬三文庫		289	901	1,190
小川環樹文庫		10,944	419	11,363
教員文庫		995	67	1,062
社史		2,608	1,129	3,737
貴重書		6	87	93
準貴重書		196	961	1,157
学位論文		550	27	577
合計		586,033	405,554	991,587

(4) 非図書資料(登録資料)

平成18年3月末現在

内訳	和洋	和書	洋書	合計	前年合計
録音カセット		2,117	2,115	4,232	4,202
レコード		23	13	36	36
コンパクト・ディスク		2,668	807	3,475	3,370
録音資料：その他		0	18	18	18
映画フィルム		160	72	232	250
スライド		99	54	153	153
トランスペアレncy		6	2	8	8
ビデオカセット		9,230	3,685	12,915	12,779
DVD (AV)		2,504	111	2,615	2,010
ビデオディスク		7	149	156	105
フィルムストリップ		0	2	2	2
レーザー・ディスク		2,232	35	2,267	2,267
写真フィルム/ネガ		8	0	8	8
映像資料：その他		0	1	1	1
マイクロフィルム		14,930	11,032	25,962	25,437
マイクロフィッシュ		235	959	1,194	1,191
CD-ROM		1,619	779	2,398	2,198
DVD-ROM		30	7	37	31
磁気カートリッジ		0	6	6	6
フロッピーディスク		16	114	130	130
磁気テープ(MT)		0	2	2	2
地図		39	160	199	197
点字資料		15	0	15	10
絵画		1	3	4	4
標本		0	0	0	0
模型		0	1	1	1
年表(1枚もの)		1	0	1	1
手稿		122	3	125	12
卷子物		58	2	60	54
楽譜		17	32	49	29
その他		34	13	47	45
合計		36,171	20,177	56,348	54,557

(5) 逐次刊行物継続受入数

平成18年3月末現在

内訳	分野		人文		社会		自然		合計		
	和	洋	和	洋	和	洋	和	洋	和	洋	計
雑誌(購入)	323	356	287	387	163	328	773	1,071	1,844		
雑誌(寄贈)	272	26	471	53	90	45	833	124	957		
紀要・論集	193	8	582	25	41	3	816	36	852		
小計	788	390	1,340	465	294	376	2,422	1,231	3,653		
新聞(購入)	50	21	3	1	2	0	55	22	77		
新聞(寄贈)	3	0	0	0	0	0	3	0	3		
加除式資料	1	2	131	16	9	2	141	20	161		
合計	842	413	1,474	482	305	378	2,621	1,273	3,894		

(6) 逐次刊行物所蔵誌数

平成18年3月末現在

和洋	分野	人文	社会	自然	合計
和	雑誌	2,072	3,383	802	6,257
洋	雑誌	1,663	2,269	1,530	5,462
	合計	3,735	5,652	2,332	11,719

(7) 年間整理冊数(過去5年間)

和洋	年度	2001	2002	2003	2004	2005
和書	和図書	15,697	22,583	22,861	21,772	21,980
	中国語	203	3,859	607	408	780
	和雑誌	1,264	3,656	2,842	1,631	1,520
	小計	17,164	30,098	26,310	23,811	24,280
洋書	洋図書	4,192	7,680	4,338	7,029	7,749
	洋雑誌	2,539	2,349	1,402	2,698	473
	小計	6,731	10,029	5,740	9,727	8,222
	合計	23,895	40,127	33,538	32,050	32,502

4. 利用統計

(1) 開館日・入館者

①中央図書館開館統計

年月	開館日数		定時外開館	
	総日数	(日・祝日・臨時開館)	時間	日数
2005年 4月	25		104:30	25
5月	23		92:30	22
6月	27	1	115:00	27
7月	31	6	160:30	31
8月	22	9	69:45	9
9月	25	1	52:00	12
10月	25		106:15	25
11月	23	1	88:45	22
12月	24	2	103:45	23
2006年 1月	26	5	121:00	23
2月	23		21:00	5
3月	27	1	25:45	5
合 計	301	26	1,060:45	229
前年度合計	300	27	1,114:15	251

②日曜・祝日・臨時開館実施状況

開館日	入館者数	開館日	入館者数	
6月26日	115	11月13日	130	
7月3日	131	12月23日	168	
7月10日	369	12月25日	114	
7月17日	903	1月8日	98	
7月18日	1,575	1月9日	189	
7月24日	1,305	1月15日	473	
7月31日	122	1月22日	1,258	
8月6日	193	1月29日	204	
8月10日	211	3月19日	384	
8月11日	163			
8月12日	134			
8月18日	193			
8月19日	167	合 計	9,171	
8月20日	137	1日平均	353	26日間開館
8月21日	101	前年度		
8月26日	224	合 計	9,210	
9月18日	110	1日平均	341	27日間開館

③入館者数

2005年4月	41,894
5月	43,640
6月	49,692
7月	89,054
8月	5,487
9月	16,039
10月	40,604
11月	36,410
12月	34,728
2006年1月	60,684
2月	14,829
3月	7,270
合計	440,331
前年度合計	464,662

内訳

所 属		
学 部 学 生	経済学部	83,710
	経営学部	94,073
	法学部	110,957
	外国語学部	50,634
	文化学部	30,812
	理学部	20,964
	工学部	22,691
大学院生		10,081
聴講生		28
卒業生		4,612
教員		8,331
職員		946
その他		2,492

④見学

年度	内訳		一般		高校生		高校生保護者		合計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
2001(平13)	19	112	46	4,692	12	598	77	5,402		
2002(平14)	27	771	72	2,752	35	1,064	134	4,587		
2003(平15)	19	592	75	3,484	31	295	125	4,371		
2004(平16)	11	623	98	2,858	39	509	148	3,990		
2005(平17)	12	543	101	3,064	38	334	151	3,941		

(2) 貸出

①貸出統計

利用者	内訳	開架資料			論文 貸出	閉架 資料	館内貸出		合計	
		普通	指定	資格			視聴覚	雑誌等	冊数	人数
1年次生		12,302	4,880	1,032	0	802	2,754	402	22,172	14,412
2年次生		14,617	4,486	1,831	2	972	2,026	198	24,132	15,095
3年次生		19,374	966	2,947	0	1,212	1,232	302	26,033	14,878
4年次生		19,228	411	2,461	218	1,231	1,068	263	24,880	12,901
学部学生合計		65,521	10,743	8,271	220	4,217	7,080	1,165	97,217	57,286
大学院学生		5,976	69	323	0	3,897	32	29	10,326	3,830
教員		4,312	148	112	0	8,330	18	104	13,024	3,935
職員		1,970	47	45	0	539	28	11	2,640	1,055
卒業生		1,793	0	5	0	158	43	15	2,014	722
学外相互貸借		184	0	2	0	488	0	0	674	223
その他		2,380	3	85	0	308	138	34	2,948	1,496
合計		82,136	11,010	8,843	220	17,937	7,339	1,358	128,843	68,547
前年度合計		82,189	6,913	8,757	348	16,592	9,440	1,282	125,521	69,265

②学部・主題別貸出冊数

学部 主題	経済	経営	法	外国語	文化	理	工	法務	他	合計
総記	230	494	285	131	310	1,072	1,087	47	429	4,085
哲学	497	535	671	543	1,663	100	118	24	737	4,888
歴史	637	904	1,461	1,875	2,498	130	173	29	1,003	8,710
社会科学	4,730	8,497	14,600	3,112	3,557	526	283	3,285	3,846	42,436
自然科学	432	667	490	235	502	3,709	2,580	120	780	9,515
工学	632	1,819	533	420	634	722	844	94	676	6,374
産業	883	2,747	899	405	506	175	151	14	535	6,315
芸術	1,926	2,148	2,169	2,122	2,604	469	318	33	948	12,737
語学	506	709	838	4,680	2,067	185	263	9	768	10,025
文学	2,232	1,974	2,826	9,106	3,333	872	598	62	2,282	23,285
その他	2	28	205	17	66	41	11	4	99	473
合計	12,707	20,522	24,977	22,646	17,740	8,001	6,426	3,721	12,103	128,843
前年度合計	14,116	18,981	26,890	22,640	14,650	8,475	6,848		12,921	125,521

注) 法務研究科については、前年度は法学部として算出

③月別貸出冊数

利用者 年月	学部学生	大学院学生	教員	職員	卒業生	その他	合計
2005年 4月	7,267	923	1,242	169	218	239	10,058
5月	10,410	833	999	254	265	361	13,122
6月	12,296	972	1,509	235	187	447	15,646
7月	13,707	942	1,184	283	301	393	16,810
8月	1,486	314	681	76	65	170	2,792
9月	3,359	760	770	120	97	242	5,348
10月	10,852	1,276	1,275	364	167	417	14,351
11月	11,099	1,104	1,029	227	186	425	14,070
12月	11,463	1,103	939	301	213	311	14,330
2006年 1月	11,146	914	1,157	239	190	287	13,933
2月	3,227	798	1,345	185	72	149	5,776
3月	905	387	894	187	53	181	2,607
合 計	97,217	10,326	13,024	2,640	2,014	3,622	128,843
前年度合計	98,484	8,457	10,474	1,634	2,412	4,060	125,521

④BDS (Book Detection System)検出不正帯出件数

学部 学年	1年次生	2年次生	3年次生	4年次生	大学院学生	その他	合計
経済学部	6	2	4	2	0	0	14
経営学部	8	8	6	1	0	0	23
法学部	5	9	10	6	0	0	30
外国語学部	11	2	2	2	0	0	17
文化学部	4	3	6	3	0	0	16
理学部	2	0	1	0	0	0	3
工学部	2	0	3	1	1	0	7
法務研究科	0	0	0	0	23	0	23
その他	0	0	0	0	0	0	0
合 計	38	24	32	25	24	0	133

(3) 施設利用

①グループ学習室・研究個室利用件数

年月	内訳	グループ学習室		研究個室
		件数	人数	
2005年 4月		221	709	480
5月		379	1,169	498
6月		574	1,724	721
7月		959	3,045	1,568
8月		40	141	151
9月		84	281	223
10月		379	1,252	677
11月		376	1,199	539
12月		304	946	450
2006年 1月		584	1,899	909
2月		136	423	214
3月		29	85	56
合 計		4,065	12,873	6,486
前年度合計		4,935	15,584	7,937

②視聴覚施設月別利用件数

年月	施設	個人 視聴覚室	グループ 視聴覚室	図書館 ホール	マイクロ リーダー	合 計	図書館ホール 利用人数
5月		1,133	164	50	4	1,351	2,492
6月		1,258	201	27	5	1,491	555
7月		829	163	5	4	1,001	291
8月		89	3	0	7	99	0
9月		224	41	5	4	274	347
10月		763	161	22	4	950	473
11月		604	128	8	6	746	120
12月		679	126	7	7	819	214
2006年 1月		321	84	7	4	416	485
2月		96	14	0	0	110	0
3月		67	19	2	4	92	66
合 計		6,910	1,219	151	51	8,331	5,694
前年度合計		8,794	1,184	189	36	10,203	7,690

③-1 視聴覚施設 個人利用件数

施設 利用者	個人 視聴覚室	マイクロ リーダー	合計
教 員	332	33	365
職 員	11	6	17
学 生	6,524	4	6,528
そ の 他	43	8	51
合 計	6,910	51	6,961

③-2 視聴覚施設 利用状況件数

施設 内容	グループ 視聴覚室	図 書 館 ホ ー ル	合計
学 生	1,205	0	1,205
利用教育	0	77	77
ガイダンス	29	31	60
学 会	0	0	0
研 修 会	0	3	3
見 学 会	0	1	1
授 業	80	13	93
そ の 他	3	26	29
合 計	1,317	151	1,468

④マイクロ資料印刷枚数

2005年 4月	4
5月	241
6月	102
7月	220
8月	189
9月	256
10月	0
11月	52
12月	223
2006年 1月	155
2月	0
3月	684
合 計	2,126
前年度合計	1,107

(4) 参考業務

① 月別参考業務件数

内容 年月	文献調査	事項調査	利用指導	利用教育	データベース 検索	検索コーナー	合計
2005年 4月	46	6	16	34	2	398	502
5月	78	9	26	50	0	769	932
6月	96	7	19	16	2	902	1,042
7月	83	6	19	3	1	439	551
8月	8	6	1	0	1	90	106
9月	29	15	6	5	0	274	329
10月	75	15	17	22	0	1311	1,440
11月	44	5	17	17	1	1528	1,612
12月	58	7	19	5	2	1550	1,641
2006年 1月	74	3	32	3	0	983	1,095
2月	22	0	0	0	0	201	223
3月	34	3	4	0	0	92	133
合 計	647	82	176	155	9	8,537	9,606
前年度合計	957	235	331	142	17	7,142	8,824

② 利用者別参考業務件数

利用者 内容	文献調査	事項調査	利用指導	利用教育	データベース 検索	検索コーナー	合計
学 生	422	48	171	150	3	8,430	9,224
教 員	53	10	5	3	3	37	111
職 員	3	9	0	2	2	9	25
学 外 者	169	15	0	0	1	61	246
合 計	647	82	176	155	9	8,537	9,606
前年度合計	957	235	331	142	17	7,142	8,824

③ 図書館利用教育実施状況

A. 内容別

対 象 / 内 容	回数	受講者数	実施時期
新入生/図書館利用全般	57	2,775	4月-6月・11月
法学部1年生/法学情報検索	26	527	9月-11月
演習・ゼミ受講生/文献の探し方	42	651	4月-7月・10月-12月
大学院学生/学外データベース紹介	10	98	4月-5月
留学生/図書館利用全般	0	0	
新任教員/図書館利用全般	3	5	4月
職員/図書館利用全般	2	5	9月
一般学生/レポート論文作成法検索実習	3	3	6月・12月
一般学生/就活力セミナー	7	30	11月-1月
教員・大学院学生/データベース検索講習会	5	30	6月・9月-11月・1月
合 計	155	4,124	
前年度合計	142	4,161	

B. 新入生利用教育学部別受講者数 (春学期)

学 部	経済	経営	法	外国語	文化	理	工	合計
受講者数		2,172			210	142	127	2,651
前年度受講者数		2,175			263	153	131	2,722

C. ゼミ・大学院学生受講者数

学年	経済	経営	法	外国語	文化	理	工	学部不明	法務	マネジメント	合計
1年次生	13	113	14	6	8	1	0	0	-	-	155
2年次生	37	66	0	0	96	0	0	1	-	-	200
3年次生	87	16	123	21	31	0	6	0	-	-	284
4年次生	0	4	1	6	0	0	0	1	-	-	12
大学院	2	-	3	0	-	0	0	-	90	3	98
合計	139	199	141	33	135	1	6	2	90	3	749
前年度合計	45	223	215	32	70	7	4	1	119	0	716

D. ゼミ学生受講クラス数

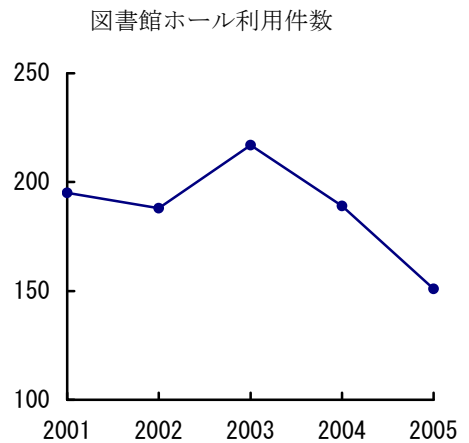
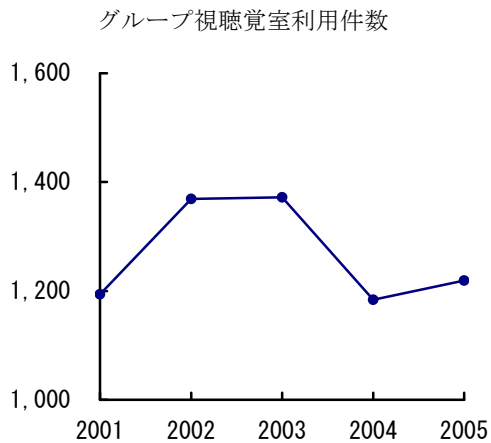
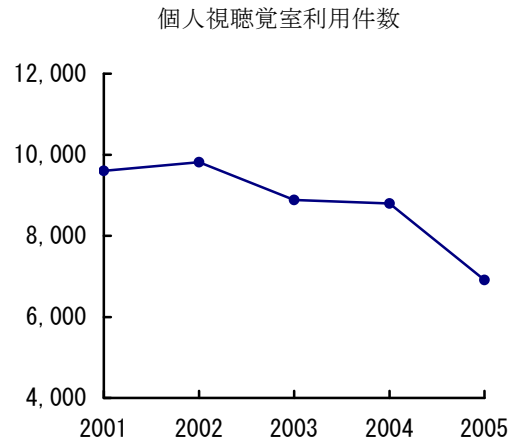
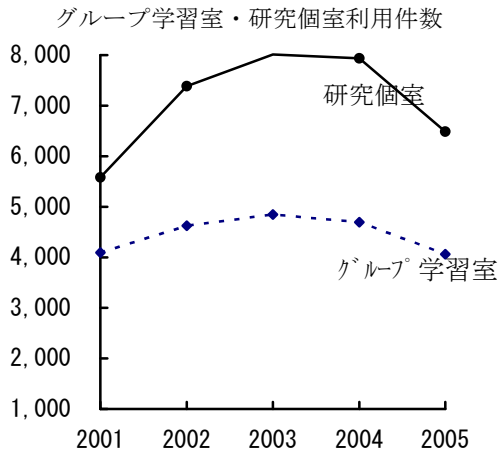
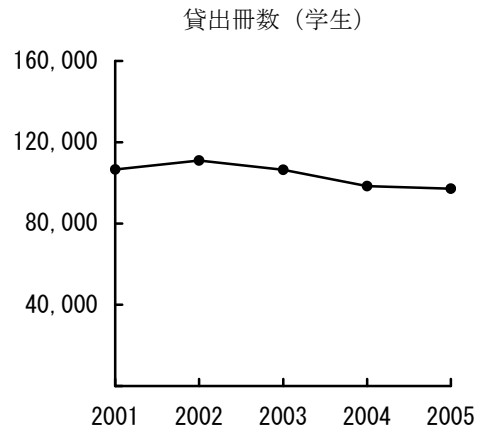
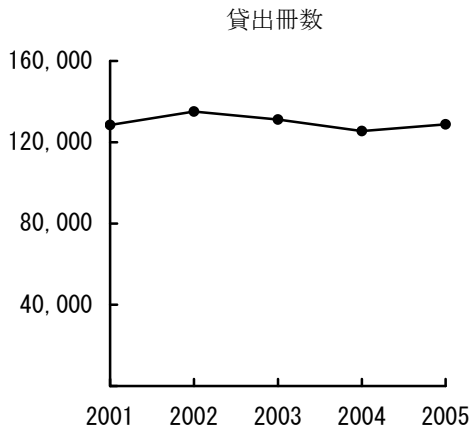
学年	経済	経営	法	外国語	文化	理	工	他	合計
1年次生	0	5	1	0	0	0	0	2	8
2年次生	2	5	0	0	7	0	0	0	14
3年次生	6	1	6	2	2	0	1	0	18
4年次生	0	1	0	1	0	0	0	0	2
合計	8	12	7	3	9	0	1	2	42
前年度合計	3	13	12	3	6	1	1	2	41

(5) 相互利用

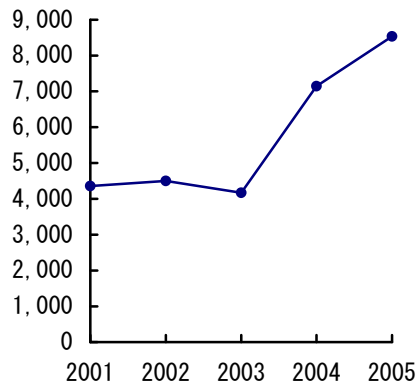
① 学外相互利用件数

内 訳 月	閱 覧		国 内				国 外									
			貸 借		文 献 複 写		貸 借		文 献 複 写							
			大学図書館		その他		大学図書館		来館		その他		貸 借		文 献 複 写	
	受付	依頼	貸出	借受	貸出	借受	受付	依頼	受付	依頼	受付	依頼	貸出	借受	受付	依頼
4月	13	2	35	28	2	1	117	107	3	8	10	0	1	0	6	
5月	21	2	60	48	8	1	146	163	10	11	32	0	0	0	5	
6月	21	5	58	47	4	0	144	153	14	20	11	0	0	0	4	
7月	14	5	6	44	45	1	140	72	7	10	4	0	0	0	2	
8月	8	6	34	25	4	2	90	74	5	9	6	0	0	0	0	
9月	18	6	60	70	4	5	94	182	9	11	12	0	5	0	3	
10月	16	8	69	47	5	3	118	142	11	22	7	0	1	1	2	
11月	22	3	83	82	8	3	126	150	11	14	13	0	1	0	3	
12月	18	2	38	46	2	6	129	91	11	11	18	0	0	0	1	
1月	12	3	45	35	3	4	69	110	8	21	16	0	0	0	1	
2月	9	3	38	66	8	4	96	64	2	11	0	0	0	0	0	
3月	7	1	36	36	5	0	64	82	6	14	3	0	1	0	4	
合計	179	46	562	574	98	30	1,333	1,390	97	162	132	0	9	1	31	
前年	196	46	578	502	54	28	1,508	1,487	99	147	245	0	21	4	37	

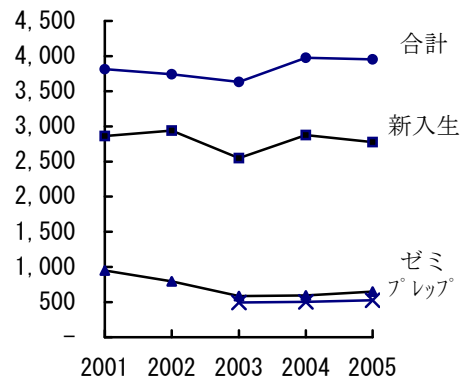
5. その他利用推移



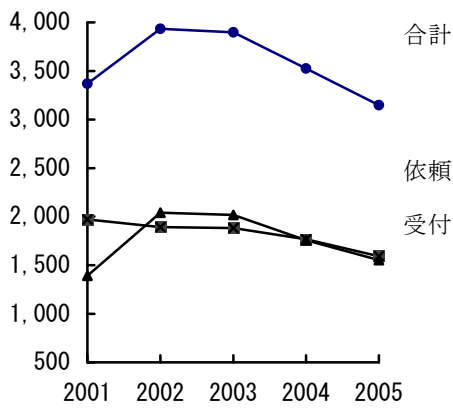
検索コーナー利用件数



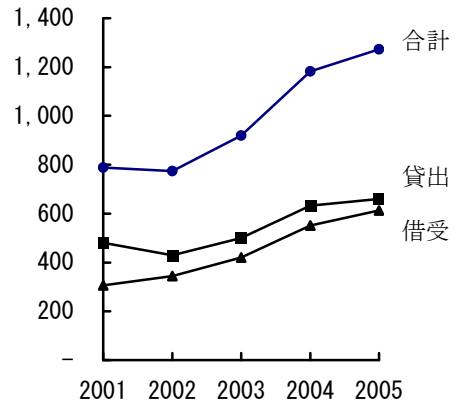
ライブラリーガイダンス受講者数



相互利用文献複写件数



相互利用図書貸借冊数



2. 累年統計

1. 所蔵資料・利用者数等歴年推移

年度 項目	1965	1970	1975	1980	1985	1990	1995	2000	2005	
	(昭40)	(昭45)	(昭50)	(昭55)	(昭60)	(平2)	(平7)	(平12)	(平17)	
学部学生数	1,050	13,088	16,028	14,064	13,057	11,265	13,189	13,265	12,774	
大学院学生数	—	16	47	43	25	14	55	98	239	
専任教職員数	108	442	559	556	581	581	577	581	645	
合計	1,158	13,546	16,634	14,663	13,663	11,860	13,821	13,944	13,658	
図書資料件数	22,191	122,124	198,968	279,860	424,287	572,123	744,837	920,599	991,587	
開館日数	—	220	208	192	191	259	281	276	301	
入館者数	—	209,841	199,126	210,857	309,211	373,691	525,247	510,851	440,331	
貸出冊数	4,572	32,683	27,292	28,613	45,692	60,628	150,455	142,148	128,843	
貸出人数	—	19,901	16,482	16,025	23,896	36,778	89,055	75,656	68,547	
参考業務	—	1,535	961	1,440	3,842	2,167	5,061	9,111	9,606	
ガダンス件数	—	—	—	—	—	98	194	132	155	
相互利用	閲覧受付	—	—	—	—	27	23	87	168	179
	閲覧依頼	—	—	—	—	111	117	154	142	46
	貸借受付	—	—	—	—	0	6	225	530	660
	貸借依頼	—	—	—	—	38	44	206	253	613
	複写受付	—	—	—	75	211	402	1,740	1,853	1,593
	複写依頼	—	—	—	106	560	1,150	1,273	1,703	1,553

2. サービス対象者数(人)

年度	内訳		教員		職員	その他	合計
	学生		専任	非常勤			
1965(昭40)	1,050	—	77	11	31	—	1,169
1970(昭45)	13,088	16	243	132	199	—	13,678
1975(昭50)	16,028	47	307	80	252	—	16,714
1980(昭55)	14,064	43	290	141	266	—	14,804
1985(昭60)	13,057	25	298	158	283	16	13,837
1990(平2)	11,265	14	294	161	287	8	12,029
1995(平7)	13,189	55	304	232	273	904	14,957
2000(平12)	13,265	98	290	221	291	1,129	15,294
2005(平17)	12,774	239	330	279	315	2,545	16,482

・「その他」は、聴講生・卒業生・単位互換生等の図書館利用申請者数。

3. 蔵書数歴年推移

年度 \ 内訳	和図書	和雑誌	洋図書	洋雑誌	合計
1965(昭40)	9,017	81	12,572	521	22,191
1970(昭45)	52,863	3,558	50,362	15,341	122,124
1975(昭50)	87,207	9,889	75,223	26,649	198,968
1980(昭55)	124,516	18,492	98,952	37,900	279,860
1985(昭60)	201,052	20,873	147,855	54,507	424,287
1990(平 2)	275,280	29,661	197,071	70,111	572,123
1995(平 7)	358,715	58,438	237,111	90,573	744,837
2000(平12)	461,044	72,571	275,342	111,642	920,599
2005(平17)	507,627	78,406	285,563	119,991	991,587

4. 利用統計

(1) 開館日・入館者歴年推移

年度 \ 内訳	開館日数	定時外開館		入館者数 (延)
	総日数	日数	時間	
1965(昭40)	—	—	—	—
1970(昭45)	220	—	—	209,841
1975(昭50)	208	—	—	199,126
1980(昭55)	192	—	—	210,857
1985(昭60)	191	171	484	309,211
1990(平 2)	259	220	765	373,691
1995(平 7)	281	227	879	525,247
2000(平12)	276	209	862	510,851
2005(平17)	301	229	1,061	440,331

(2) 貸出冊数歴年推移

年度 \ 利用者	学部学生	大学院学生	教員	職員	卒業生	相互貸借	その他	合計
1965(昭40)	—	—	—	—	—	—	—	—
1970(昭45)	—	—	—	—	—	—	—	32,683
1975(昭50)	—	—	—	—	—	—	—	27,292
1980(昭55)	—	—	—	—	—	—	—	28,613
1985(昭60)	—	—	—	—	—	—	—	45,692
1990(平 2)	50,917	875	6,496	1,604	304	—	432	60,628
1995(平 7)	130,395	3,482	9,058	3,197	3,281	—	1,042	150,455
2000(平12)	118,733	5,332	9,500	1,991	2,657	—	3,935	142,148
2005(平17)	97,217	10,326	13,024	2,640	2,014	674	2,948	128,843

(3) グループ学習室・個人研究室利用件数歴年推移

年度 \ 内訳	グループ学習室		研究個室
	件数	人数	
1990(平 2)	1,931	—	1,275
1995(平 7)	2,770	—	1,947
2000(平12)	2,919	11,956	4,944
2005(平17)	4,065	12,873	6,486

(4) 視聴覚施設利用件数歴年推移

施設 年度	個人 視聴覚室	グループ 視聴覚室	図書館 ホール	マイクロ リーダー	合計	図書館ホール 利用人数
1990(平 2)	6,496	1,383	157	66	8,102	—
1995(平 7)	10,945	1,286	298	212	12,741	10,437
2000(平12)	8,695	1,059	187	89	10,030	7,896
2005(平17)	6,910	1,317	151	51	8,331	5,694

(5) マイクロ資料印刷枚数歴年推移

～1980(昭55)	—
1985(昭60)	523
1990(平 2)	3,655
1995(平 7)	89,856
2000(平12)	5,557
2005(平17)	2,126

(6) 参考業務件数歴年推移

内容 年度	文献調査	事項調査	利用指導	利用教育	データベース 検索	CD-ROM 検索	合計
1965(昭40)	—	—	—	—	—	—	—
1970(昭45)	—	—	—	—	—	—	1,535
1975(昭50)	—	—	—	—	—	—	961
1980(昭55)	—	—	—	—	—	—	1,440
1985(昭60)	2,114	794	902	75	32	—	3,917
1990(平 2)	1,263	302	249	98	248	—	2,160
1995(平 7)	1,756	101	520	194	1,089	1,135	4,795
2000(平12)	2,837	635	966	132	93	4,448	9,111
2005(平17)	647	82	176	155	9	8,537	9,606

(7) 相互利用件数歴年推移

内訳 年度	閲 覧		貸 借		文献複写	
	受付	依頼	貸出	借受	受付	依頼
～1975(昭50)	—	—	—	—	—	—
1980(昭55)	—	—	—	—	75	106
1985(昭60)	27	111	0	38	211	560
1990(平 2)	23	117	6	44	402	1,150
1995(平 7)	87	154	334	263	2,236	1,274
2000(平12)	168	142	530	253	1,853	1,703
2005(平17)	179	46	660	613	1,593	1,553

附：図書館職員配置

平成 18 年 3 月 31 日現在

館長	佐々木 利 廣（経営学部教授）		
事務部長	稲 葉 茂 造		
資料管理担当		情報サービス担当	
課長（兼務）	稲 葉 茂 造	課長	赤 瀬 美 穂
主 幹	1 名	主 幹	1 名
課長補佐	2 名	課長補佐	2 名
（管理）	専任職員 1 名 契約職員 1 名	（利用サービス）	専任職員 3 名 派遣職員 1 名
（受入）	契約職員 2 名	（書庫）	専任職員 3 名
（雑誌）	専任職員 1 名 契約職員 2 名	（参考）	専任職員 3 名 嘱託職員 2 名 契約職員 1 名
（目録情報）	専任職員 1 名 嘱託職員 1 名 契約職員 4 名	（電子情報）	嘱託職員 1 名

京都産業大学図書館年報 2005（平成 17）年度

発 行 京都産業大学図書館
〒603-8555 京都市北区上賀茂本山
TEL 075-705-1446
発行日 平成 18 年 8 月 1 日